

2019年6月21日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規採用医薬品

アジレクト錠 1mg (総合診療センター)

薬効： パーキンソン病治療剤

申請理由： パーキンソン病の発症早期の単独療法から、進行期のレボドパ製剤等の抗パーキンソン薬との併用療法にも適応され、通常 1mg 錠 1錠/日の服用で効果があり忍容性も高い。幻視等の副作用も他の MAOB 阻害薬に比べて比較的少ない。

採用中止薬剤： レキップ錠 【院外限定】へ

レルミナ錠 40mg (婦人科)

薬効： GnRH アンタゴニスト

申請理由： 従来の GnRH アゴニストのような E2 の一過性生産増加を呈することなく、E2 の生産抑制ができる。

採用中止薬剤： パーロデル錠 【院外限定】へ

イベニティ皮下注 105mg シリンジ (整形外科) (リウマチ科)

薬効： ヒト化抗スクレロスチンモノクローナル抗体製剤

申請理由： 重症骨粗鬆症に対して骨量増加と骨吸収を抑制、骨形成を促進する唯一の薬剤。

採用中止薬剤： パルクス注 (5)

タリージェ錠 2.5mg/5mg (整形外科) 2.5mg 【院外限定】、5mg 【患者限定】 → 【本採用】

薬効： 末梢性神経障害性疼痛治療剤

申請理由： 高齢者の変性疾患と糖尿病による四肢のしびれ感を治療する新しい薬。現在、リリカが同様の効果があるが症例によっては使用し続けられないものもあり、それにとってかわる薬剤。がん患者の末梢神経性疼痛の緩和にも使用可能である。

採用中止薬剤： なし

ミネブロ錠 1.25mg/2.5mg (循環器内科) 【院外限定】

薬効： 選択的ミネラルコルチコイド受容体ブロッカー

申請理由： 新しいミネラルコルチコイド受容体ブロッカーであり、降圧作用が強く当院で降圧剤として期待できる。

採用中止薬剤： なし

オゼックス点眼液0.3% (眼科) 【院外限定】

薬効： 広範囲抗菌点眼剤

申請理由： 現在、結膜炎の治療薬として、小児にも使用可能なクラビットが多用されている。近年、耐性菌出現が増加しており、新たな抗菌薬として本剤があげられる。小児にも適応があり耐性菌の出現も認めていないため、使用を希望する。

採用中止薬剤： なし